



地域のかで家庭教育支援

～にかほ市家庭教育支援チーム「ほんわっか」の取組～

にかほ市家庭教育支援チーム「ほんわっか」は、平成29年度に発足し、昨年度から本格的に活動しています。子育て中の方の頑張りを支え、家庭と地域・学校をつないだり、専門機関との橋渡しのお手伝いをしたりしています。チームの構成員は10名で、教員・保育士OBや主任児童委員など、にかほ市内で暮らす身近な人たちです。



【魔法のほめ方講座】

昨年度の5月から、毎月10日に金浦公民館で、お茶を飲みながら子育てや家庭教育について語り合ったり、相談したりすることができる場として、「ほんわっカフェ」を開催しています。

10月には、「魔法のほめ方講座」を企画しました。コーチングを得意とするチーム員が講師となり、「子どもの良いところ探し」や「否定語ではなく肯定語で話すコツ」を学びました。参加者同士の交流もでき、楽しい時間を過ごしました。市民文化祭や小学校の就学時健診でも「ほんわっカフェ」を開催しました。小・中学校のPTA開催時に、「ほんわっか」のリーフレットを配るなど、周知活動にも力を入れています。



【和みアート講座】

また、先日6月10日(月)には、「和みアート講座」を開催しました。制作活動をしながら、和やかな雰囲気の中で子育てや家庭教育の話をしました。チーム員との何気ない会話で、子育て中の参加者がほっと一息つけることを願って活動しています。

「ほんわっか」代表 仁部 恵里さんのお話

昨年度から「ほんわっか」の活動を始め、周りの方々にもある程度知ってもらえたと思います。また、チーム内で話し合いを重ね、考え方の方向性も整い、共通理解も進みました。今後は、チーム員が研修等で学んだことを広めていたり、参加者に相談機関を紹介したりしながら、チーム員が得たものをつなげていく機会を作っていきたいと思っています。



家庭教育支援チーム「ほんわっか」の「わ」は、「ほっとしたい時、和むの輪」「悩んでいる時、集うの輪」「話をしたい時、話すの輪」を意味しているそうです。「ほんわっか」の名前のとおり、地域の保護者を温かく包む子育ての応援団になっています。今後もさらに活動を充実させ、地域のかで家庭教育を支えてほしいと思います。

～家庭教育支援チーム～

☆現在、中央地区では、男鹿市とにかほ市に家庭教育支援チームがあり、他市町村でもチーム設置に向けての体制づくりを進めています。県生涯学習センターでは、家庭教育支援チームリーダー・サポーター養成講座を開催しています。ぜひ、御参加ください。

(7/4・8/20・9/13・10/23・11/21に開催予定です。詳細は県生涯学習センターへ)



潟上市天王公民館「寺子屋てんのう」

～大学生ボランティアによる学習支援～

「寺子屋てんのう」は、中学生と高校生を対象にした大学生ボランティアによる学習支援教室です。平成27年度から始まり、月に4回、平日や土曜日の17時から20時まで、天王公民館



【問題を解き合う】

で開催しています。現在、高校生が11名、中学生が6名の計17名が登録しています。随時参加募集をしているので、例年30名ほどになるそうです。今年度の講師は、大学生と大学院生を合わせて、5名です。開始時刻になると、受講生が集まり始め、すぐに問題を解き合ったり、講師に問題の解き方を尋ねたりするなど、意欲的に取り組んでいました。学習しながら、受講生と講師が自然に交流する姿が見られ、とても和やかな雰囲気でした。受講している高校生は「講師の大学生と受講生が、気軽に話をしながら学習に取り組めます。ここに来たことで、先輩と後輩の縦のつながりができるところがいいと思います。」と話していました。また、お互いの高校の情報交換をしたり、高校生が中学生に学習を教えたりする姿も見られました。代表の鈴木さんが目指した「学校でも塾でもない魅力ある場所」が実現しています。



【一緒に問題を考える】

「寺子屋てんのう」代表 鈴木 公貴さんのお話

大学2年生のときにカンボジアを訪れ、地域のために役に立つことがしたいという思いで、当時の天王公民館長に相談して「寺子屋てんのう」を始めました。初めは一人で講師をしていましたが、今では一緒に活動する仲間ができました。受講生は、一人一人が課題をもって、「寺子屋てんのう」に来ています。それだけでも素晴らしいことだと思っています。学習指導ではなく、学習支援という言葉をあえて使っているのは、子どもたちの横を伴走する気持ちで、この活動を行いたいからです。また、学習するだけでなく、自分の生き方や将来について考えられる場にしたいと思っています。地域の教育を支える一端となっていることに喜びを感じています。



「寺子屋てんのう」に来ている中学生や高校生は、生き生きとした表情で学習に取り組んでいました。学習するだけでなく、ここに来ることを楽しみにしている様子がうかがえました。講師と受講生の間に信頼関係があり、安心して学習することができます。代表の鈴木さんは今年度で大学院を卒業しますが、後輩が「寺子屋てんのう」の運営を引き継いでくれるそうです。事業の充実と地域人材の育成の両方が図られており、素晴らしい取組です。

お知らせ

☆あきたわくわく未来ゼミ！ フォンテ秋田6階で開催中！！

大学生や高校教員OBが高校生の自学自習を応援します。

分かりやすくていねいに勉強を教えてください。ぜひ、足を運んでみてください。

開催日 毎週 火曜日・水曜日

時間 14:30～18:30（指導者は16:30から来ます。）

★時間内ならいつ来てもいいです。退出も自由です。

持ち物 教科書、参考書、ノート、筆記用具

会場 フォンテ秋田6階 あきた文化交流発信センター「ふれあーる AKITA」

